

発行責任者 病院長 川和忠治
編集責任者 広報副委員長 山本松男
本号編集担当 成澤英明

〒145-8515 東京都大田区北千束2-1-1 TEL 03-3787-1151

ホームページ : <http://www.senzoku.showa-u.ac.jp/>

診療科からのお知らせ

インプラント科からのお知らせ

昨年9月1日にインプラント科が開設されてから1年が経過しました。開設当初、新患の患者数は少なかったのですが、関連の診療科や歯学部同窓の先生方の紹介、広報活動により徐々に増加し、1年間に診察した新患患者は300名を越しました。部分欠損症例や全部欠損症例はもとより、腫瘍、外傷などの歯や顎骨の欠損症例に対しても骨移植を行った部位にインプラントを応用することにより、すぐれた機能回復が可能となっております。一般に、インプラント治療には保険の適応は認められておりませんが、当院では先天性疾患である口唇口蓋裂や腫瘍、外傷などの疾患で骨移植を受けた部位へのインプラント治療が高度先進医療として認められております。これらの症例に対しては、術前検査、レントゲン検査、薬代、入院費などが保険適応となっておりますので、詳細につきましてはインプラント科へお問い合わせ下さい。

小児歯科からのお知らせ

平成14年秋からはじめたお子様の口の健康チェックと予防を中心とした「たつのこクラブ」は、希望される患者さまも徐々に増えてきており、3年目を迎える新しいコースを設定しましたので紹介させて頂きます。また、以前に小児歯科でのフッ素塗布料金(自費料金)の設定が不明確とのご意見を頂きましたので、わかりやすくしたものをお見せいたしました。

たつのこクラブが新しくなりました！

総合的なお口の健康診断が3コースに増えました。

詳しい内容が書いてある申込書付パンフレットを4F小児歯科受付にてご用意しています。ご質問等はご遠慮なく小児歯科までお尋ね下さい。

Aコース

料金(税込)
¥ 5,250



口腔内診査、細菌、だ液検査5種類、
歯科衛生士による専門的な器具を用いた歯の清掃、
パノラマエックス線写真、フッ素塗布、結果報告
健診所要時間 約60分

Bコース

料金(税込)
¥ 3,150



口腔内診査、細菌、だ液検査3種類、結果報告
健診所要時間 約30分

Cコース

料金(税込)
¥ 3,150



口腔内診査、歯科衛生士による専門的な器具を
用いた歯の清掃、フッ素塗布
健診所要時間 約30分

患者様からのご意見・ご要望

ご意見・ご要望	回答・改善等
○1階歯磨きコ-ナに荷物を置く台を設置して欲しい。設置された箱が高すぎて、取りにくい。	●歯磨きコ-ナ脇に荷台を設置いたしました。ご指摘を頂き低い位置に直ぐ移動致しました。如何でしょうか。
○昭和大学病院との送迎用のバスを考えていただけませんか？	●現段階においては実現困難です。ご了承願います。
○予約時間より18分遅れて診療が開始された。	●調査の結果、「前の患者様の治療が長引いてしまった」とのことでした。予約時間を過ぎ長くお待たせするような場合は、その事情を説明し了解を得るよう指導を徹底いたします。
○女医の前髪が長く、顔にふれ気持ちが悪かった。	●医療人としての身だしなみに配慮する様、より一層の徹底を図ると共に、早急に善処致します。

患者さまからのお褒めのお言葉を頂きました！

- 「ドクター・スタッフ・会計窓口の方、皆さん大変対応がよく感じが良い。特に担当の方はよく話しを聞いて下さり、よく説明をして下さり安心して治療を受けられました。」
- 「歯周病からくる炎症で七転八倒・悲惨な思いで昭和大学歯科病院に駆け込んだ時から、足掛け3年が経過いたしました。治療も一区切りをつけるまでになりました。劇的な回復力には、根気よく毎回の歯磨きのご指導と、徹底した担当医の治療のお陰と感謝しております。」

消防訓練で女子自衛消防隊が優良賞を受賞！

平成17年度の自衛消防訓練審査会が田園調布消防署の主催で9月16日（金）大田区立田園調布せせらぎ公園多目的広場において開催されました。この審査会は事業所における自衛消防の効果を確認し、自衛消防隊員の士気高揚と防災行動力の向上を図る目的で実施されております。当院からは女子自衛消防隊（臨床研修医3名）が参加し、消防署長より優良賞が授与されました。

昭和大学歯科病院が紹介されました

- 9/12発行毎日新聞（東京朝刊）「はてなの玉手箱：永久歯が生えない子ども『10人に1人』という調査も」
最近の乳歯に関する記事で小児成育歯科教室・井上美津子先生のコメントが報道されました。専門の立場から、増加傾向にある乳歯列異常での早期歯科受診の重要性を指摘いたしました。
- 9/24発行朝日新聞 タイでの津波被災地救援歯科医療活動
本学歯学部齶蝕・歯内治療学講座所属の星野睦代先生が被災地救援活動に参加しました。日本からは30人の歯科医が派遣され、その内女性歯科医10人の隊長を務めました。我が国では、自然災害は大変重要な関心事です。次号であらためて報告をします。